

空自戦闘機 核搭載可能米機と複数回訓練



外務委 穀田氏「非核三原則蹂躪、秘密訓練は重大」

穀田恵二衆院議員は6日の外務委員会で、核兵器を搭載できる米空軍のB52戦略爆撃機と航空自衛隊の戦闘機が8月、日本海の空域で共同訓練を複数回行っていたことを示して追及しました。穀田氏は、核・ミサイル開発を進める北朝鮮との緊張を高め、軍事衝突を招く恐れがあるとして、訓練をやめ対話と交渉による解決へ外交努力をはかるよう求めました。

穀田氏がこのB52が核爆弾を搭載していないことを確認したのかとただしたのに対し、河野太郎外相は確認していないことを事実上認めました。穀田氏は、非核三原則の蹂躪するものであり、「日本の空域で秘密裏に行われていることは重大問題だ」と厳しく指摘しました。

森友問題 音声データで格安売却の経過を追及



国交委 宮本氏「昭恵夫人の喚問は不可欠」

森友問題の核心は、「ゴミ撤去費用として8.2億円も値引きされたのはなぜか」です。宮本岳志衆院議員は6日の国交委員会で、格安売却の経過を音声データなどで解き明かし、背景に森友学園の小学校名誉校長を務めた安倍昭恵首相夫人の関与があることを追及しました。

「森友」理事長（当時）の籠池泰典氏と夫人は、昨年3月15日、ゴミ処理をめぐって上京。財務省で田村嘉啓国有財産審理室長（当時）と面談し、1時間半にわたって大声でまくしたて、田村氏はこれに「帰ってくれ」とも言わず平身低頭で聞いていました。

宮本氏は、こんなことが起きるのは、田村氏が昭恵夫人付の政府職員から相談の電話を受けていたからだ、と指摘。田村氏の証人喚問を求め、昭恵氏ら関係者の喚問は不可欠と主張しました。

カジノ法廃止へ法案 共産・立民・自由・社民が共同提案

共産、立憲民主、自由、社民の4野党は6日、刑法が禁じた賭博を合法化するカジノ解禁推進法（昨年12月に自・公・維が強行）を廃止する法案を衆院に共同提出しました。安倍政権と自・公・維各党は、同法を具体化する「カジノ実施法」の制定を狙っています。

「カジノ法」では清水忠史前衆院議員、大門実紀史参院議員が反対の論戦の先頭に立ってきました。

奈良 清水さん、堀内さん 選挙結果と今後のたたかい語りあう



清水忠史、堀内照文両前衆院議員は6日、奈良県入り。県議団、同県常任委員会とそれぞれ懇談し、3中総決定の実践、県民要求実現などで意見交換しました。県議団とは、団から文化財の保存・活用問題、平城宮跡のイベント会場化などの開発問題、医師・看護師不足、災害対策などについて報告を聞き、繰り返し懇談しようと話し合いました。

奈良1区党組織（奈良市・生駒市）との懇談会にも出席（写真）、45人が参加した懇談

会では両氏が選挙結果を報告し、討論。3000署名を訴える際に出される自衛隊についての疑問、北朝鮮問題、未来社会論などについて両氏が説明。『つどい』にもドンドン呼んでと訴えました。この後、平城宮跡、奈良公園内のホテル予定地などを視察しました。

近畿ブロック事務所ニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中】

No. 53(2017.12.7)